

協議事項

令和 7 年度 栃尾美術館 開館 30 年の取り組みについて

1、提案趣旨

平成 7 年（1995）11 月 23 日に開館した栃尾美術館は、来年、開館 30 周年を迎える。来年度事業については、8 月中には方針及び具体的な事業案を計画し、9 月には予算準備の流れとなることから、今回の協議会で、当館の事業案をもとに、来年度に期待することや、事業のアイデアなどを協議していただき、今後の参考としたい。

2、令和 7 年度事業（案）

（1）方針

- ・栃尾美術館が開館 30 周年を迎えたことを市民に P R する 1 年とする。
- ・多くの市民から楽しんでいただける事業の実施に努める。

（2）展覧会事業

◆企画展（年 4 ～ 5 回予定）

案①（仮）「越後の瞽女」橋本照嵩（しょうこう）写真展【郷土関係】

橋本さんは、写真集『瞽女』で日本写真協会新人賞受賞の写真家。埼玉県在住。長岡の瞽女を多く撮影しているため、長岡市内の美術館で展覧会を開催したい意向あり。R 4 に池田記念美術館で展覧会を開催した実績あり。栃尾美術館で開催可能かどうか知人を介しての打診があったため、可能性を検討中。

案②（仮）「茶と美」展【市民との連携】

長岡茶道文化協会からの申し入れがあり、検討中。
茶道にゆかりのある作家の作品を紹介し、茶の文化と芸術を紹介するもの。
作家は県内を中心に 30 名程度で、工芸・書・絵画を予定。会期中、呈茶やワークショップなどのイベントも予定。

案③ 未定 【購入企画】

絵本原画・写真など、だれでも楽しめ、多くの集客に結びつくような企画がないか、調査中。

案④ 第 19 回ながおかのこども作品展【こどもの作品展】案⑤ ふるさとのこどもたち展【こどもの作品展】

冬季に集客が望める恒例企画として継続。やり方については改善点があれば見直す。

◆館所蔵品展（年数回予定）「30 年の収集の歩み」など、周年色を足せると良い。

（3）普及事業

「夏休みこども造形講座」「とちびまつり」など、外部講師による事業を中心に企画。

（4）その他

- ・ 11/23 の開館記念日をどうするか。
- ・ ホームページ・SNS などの改善。